

学生考案 奈良の魅力が詰まった万博弁当、ついに完成 万博パビリオンでの本番仕様の「万博BENTO」 3月22日(土)、奈良公園バスターミナル」で先行販売

帝塚山大学(学長:奥村由美子 所在地:奈良市帝塚山7-1-1)現代生活学部食物栄養学科で管理栄養士をめざす学生が所属する食育ボランティアサークル「ヘルスチーム菜良」は、奈良県の依頼を受け、日本の弁当文化を世界に発信することを目的とした特製弁当「万博BENTO」を開発しました。

2025年4月2025年4月19日(土)、20日(日)、26日(土)に「大阪・関西万博」の関西パビリオンで販売予定の本番仕様がこのたび完成。3月22日(土)に奈良公園バスターミナル(奈良市登大路町)で開催される「ならクラフトEXPO」にて先行販売を実施します。

4大学共同で開発「万博BENTO」本番販売品



【万博BENTO販売概要】「ならクラフトEXPO」

日時:2025年3月22日(土)11:00~17:00 ※限定50個販売、売り切れ次第終了

場所:奈良公園バスターミナル(奈良県奈良市登大路町76、近鉄奈良線「奈良駅」から徒歩約10分)

価格:1,000円(税込)

販売担当:「ヘルスチーム菜良」に所属する大学生15名 ※本学の学生は13:30~販売を担当します。

【「万博BENTO」お品書き】

主食:ほうじ茶香るおにぎり、豚肉とカブの柿の葉寿司

主菜:鶏肉と大和丸なすの生姜焼き、カレーレンコン餃子、ふくさ焼き

副菜:パリパリ酒粕ポテトサラダ、奈良和え

デザート:あんぼ柿の芋ぼた

奈良の食材や伝統的な食文化ふんだんに取り入れた「万博弁当」。2024年10月に開催された「C'festa」や「奈良市食育フェスタ」でのプレ販売、2025年3月5日に日本料理店「奈良井上」で実施した試食会を経て、そこでのアンケート結果をもとに、本番仕様品にはさらなる改良を重ねました。「奈良といえば、これ」といわれる「柿の葉寿司」や郷土料理の「芋ぼた」などを新たにメニューに加え、万博来場者が手軽に楽しめるように食べやすい分量と価格(税込1,000円)のお弁当に仕上げています。

【ヘルスチーム菜良】

奈良県下の管理栄養士養成課程を持つ4大学(帝塚山大学・近畿大学・奈良女子大学・畿央大学)で構成されている食育ボランティアサークル。地域住民の健康保持・増進などを目的としたレシピ開発や食育活動などを産官学連携で推進している。

貴社メディアにおかれましても、ぜひ趣旨をお汲み取りいただき、取材ならびに報道のご協力をくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本件に関する
お問合せ

帝塚山大学 入試広報課 〒631-8501 奈良市帝塚山7-1-1
Tel:0742-48-9149 E-mail:koho@jimu.tezukayama-u.ac.jp(担当:鈴木)

